

ツバルの実情

「ツバル」とは、「8つの島」という意味。国土は9つの島で成り立つが、最南端のニウラキタ島が無人島なので、これが国名の由来になった。しかし、国旗には9島を象徴する9つの星が配されている。

国土事情

- 9つの島及び環礁で構成され、合計の面積は約26平方キロ。
- 首都が置かれているのがフナフティ環礁で約3平方キロ。フナフティ環礁の中のフォンガファレ島88ヘクタール（東京ドーム約19個分の広さ）に国民人口の半数超が居住。

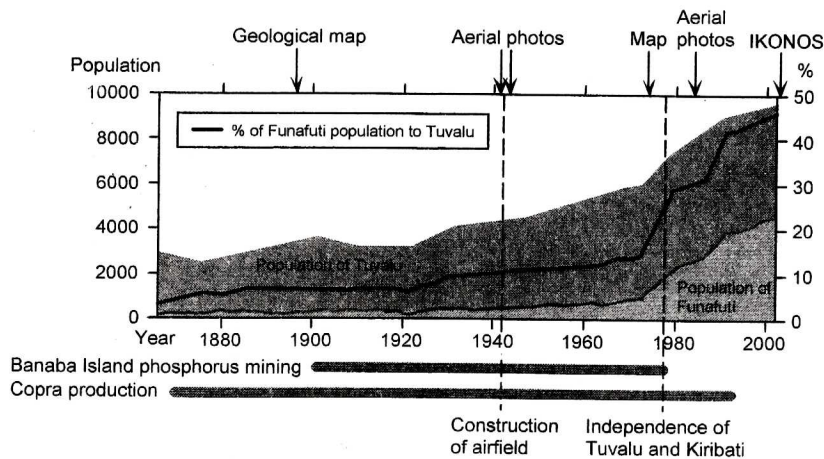
ツバルの人口

	フナフティ	行政地区全体
1896年	約 200人	—
1973年	871人	5,887人
1983年	2,620人	8,364人
2006年	5,300人	9,652人

独立前 ↑

独立後 ↓

フナフティ環礁の人口増加グラフ



国内概要

- 1978年 英領ギルバート&エリス諸島から独立 英連邦
- 政府財政事情

<2007年>

政府総収入	25億円
税 収	25.0%
入 漁 料 (1)	18.0%
信託基金利回 (2)	16.0%
TVドメイン貸出料	9.5%
他政府事業 (3)	10.0%
外国援助	21.5%

- (1) 日本との政府間漁業協定1986年に開始
- (2) 信託基金は1987年に設立された。初基金2,710万豪ドルが17年後(04)には8,130万豪ドルに拡大。20年間の平均運用利回りは6.2%。政府予算の16%が基金収入から充当されている。

(3) 漁業・切手・その他政府事業収入

- 国内総生産(GDP)は約27億円
- 全労働人口の約40%が公務員・政府雇用者
- GDPの2割超相当額が海外に出た労働者からの送金として流入

